

## 質 問 書

2023年2月10日

「全世界(広域)マルチセクターにおけるコミュニティ協働による教育改善モデルの可能性及び同モデルの主流化に係る調査研究(プロジェクト研究)」  
(公示日:2023年2月1日/調達管理番号:22a00881)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P11. 第5条 調査の内容 (3) コミュニティを主体とした組織との協働により、教育と他セクター(マルチセクター)にまたがる地域の開発課題に貢献した事例、エビデンスの文献調査及び現地調査(国内業務及び現地業務) ②現地調査(現地業務)	他ドナーの本部での現地調査が想定されていますが、現時点で想定されているドナーが存在すれば教えていただけますでしょうか。	情報収集先の機関については、コミュニティを主体とした組織と協働して教育とともに課題解決への貢献が期待されるセクター次第で異なります。同セクター及び渡航先国や機関については、提案内容を踏まえ、発注者、受注者双方で協議の上、決定いたしますので、プロポーザルにてご提案ください。また、同現地調査は事例にかかる情報収集を目的としており、その一環として他機関の事務所へ訪問することはあり得ますが、他機関の本部への現地調査は必ずしも必須ではありません。
2	P.11~P.13 第5条 調査の内容 (5) 仮説モデルのパイロット活動の試行、改善(現地業務) (6)「みんなの学校」モデルの導入可能性に係る文献調査及び現地調査(国内業務及び現地業務)	コミュニティが抱えるマルチセクターな課題解決に資する仮説モデルのパイロット活動を試行する国と、「みんなの学校モデル」の導入可能性に係る現地調査の対象国はそれぞれ異なる国を想定しているという理解で正しいでしょうか。	コミュニティが抱えるマルチセクターな課題解決に資する仮説モデルのパイロット活動を試行する国は、サブ・サハラ地域の国(みんなの学校プロジェクトが展開している国/展開していない国問わず)を想定しております。一方、「みんなの学校モデル」の導入可能性に係る現地調査の対象国は、これまでJICAのみんなの学校プロジェクトを展開していない国が対象となります。また、調査対象地域はアフリカ地

			域を優先させますが、最低1か国はアフリカ地域以外の国を対象とすることを想定しております。については、対象国が重なる可能性は排除できませんが、対象国の選定は発注者と相談の上、決定することとなります。
3	P.13 第5条 調査の内容 (7)成果の最大化・モデルの主流化に関する文献調査及び現地調査(国内業務及び現地業務)	必要に応じて実施される「関係者への能力強化研修」とは、具体的に誰を対象とし、何を目的とした研修でしょうか。	具体的な能力強化研修の内容に関しては、他開発機関とも協議の上、実施されることとなりますが、現時点での想定として、他開発機関の教育協力事業で実施する教育省関係者(中央・地方)を対象としたコミュニティ協働型学校運営改善を目的とした研修を想定しております。
4	p.17 (3)業務従事予定者の経験、能力 1)評価対象業務従事者の経歴及び業務従事者の予定人月数 P.18 2. 業務実施上の条件 (2)業務量目途と業務従事者構成案 2)業務従事者の構成案	P.17 の当該箇所には評価対象業務従事者として「業務主任者/学校運営」とありますが、P.18 の当該箇所には「業務主任者/教育開発/学校運営」という記載があります。双方の情報に齟齬があるようですが、どちらが正しいのでしょうか。	「業務主任者/学校運営」となります。
5	p.18 (3)業務従事予定者の経験、能力 2)業務経験分野等	評価対象業務従事者「教育開発(学力改善)」について、具体的にどのような専門性・業務経験の人材を想定されていますか。例えば理数教科の専門性や教師経験、理数科技プロの経験などでしょうか。	子どもの学力改善に資する教育開発に係る専門性及び業務経験を有する人材を想定しております。本調査研究で求められる、各種教育開発に係る調査・分析を行う十分な資質・能力を要していることを指します。

以上